

各位

2018年11月26日

会社名 株式会社だいこう証券ビジネス
代表者名 代表取締役社長 御園生 悦夫
(コード:8692 東証第一部)
問合せ先 執行役員総合企画部長 大矢 光一
(電話番号 03-5665-3137)

総合証券会社向け新 BPO サービス「Dream-US」を東洋証券に提供開始

当社は、東洋証券株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長（代表取締役）：桑原 理哲）（以下、「東洋証券」という。）へ総合証券会社向け新 BPO サービス「Dream-US」^{※1}を2018年11月26日より提供開始いたしました。

当社は、本年度より新五カ年計画「DCT2022」を策定し、重要経営課題の一つである「統合 BPO ソリューションサービス^{※2}の拡充・展開」として、新たなサービスの創出を進めてまいりました。この度提供を開始する「Dream-US」は、当社がこれまでに担ってきた口座開設業務や決済業務等、さまざまな証券事務における BPO のノウハウと、最新の IT 技術により構築する事務プラットフォーム^{※3}を組み合わせ、BPO×ITO による業務効率化および業務改善をご支援する新 BPO サービスです。

東洋証券様におかれましては、バックオフィス業務の効率化を検討されるなか、当社の新しい BPO サービス「Dream-US」における特長を評価していただき、ご導入いただく運びとなりました。

新 BPO サービス「Dream-US」の特長は以下のとおりです。

●事務プラットフォームの活用による業務効率化

・シームレスな情報連携

事務プラットフォームに、基幹システムをはじめとする種々のシステムやツールを接続することで、シームレスな情報連携を実現いたします。

・ペーパーレス化

作業指示はパソコン入力。必要な書類やデータも電子的に受渡しすることで、ペーパーレス化を推進いたします。

・業務状況の見える化

自席パソコンから、いつでも委託した業務案件の進捗状況が確認できるため、メールや電話での確認は不要となります。また、CRM システム^{※4}と連携することで、顧客情報や接触履歴なども合わせて、情報を一元的に把握することが可能となります。

●業務プロセスの改善により、継続的に向上し続けるサービス品質

業務状況をデータとして収集・蓄積し、これらデータの分析による業務プロセスの改善を繰り返すことで、お客様に最善・最適化された高品質なサービスを継続的にご提供いたします。また、サービスラインナップの拡大や最新デジタル技術を取り込むことで、常に進化したサービスをご利用いただけます。

●制度変更への万全な対応

法制度の改正や規制には、当社の知識豊富な専門部隊が責任を持って対応いたします。また、タイムリーな情報提供により、証券会社の事務企画業務を支援いたします。

当社グループでは、これまでの地銀系証券子会社向け BPO サービス「Dream-S&S」に加え、今回新たに総合証券会社向け BPO サービス「Dream-US」の提供を開始いたします。これらのサービスを通じて、当社は今後も証券バックオフィス業務のデジタル化、効率化を推進し、お客様の業務改革に貢献してまいります。

※1 Dream-US (Utility Service) 商標登録出願中。

※2 統合 BPO ソリューションサービス

DSB グループとして営業を一体化し、お客様のさまざまなニーズに合わせて、オペレーション、IT、人材の各ソリューションをワンストップで提供するサービス。

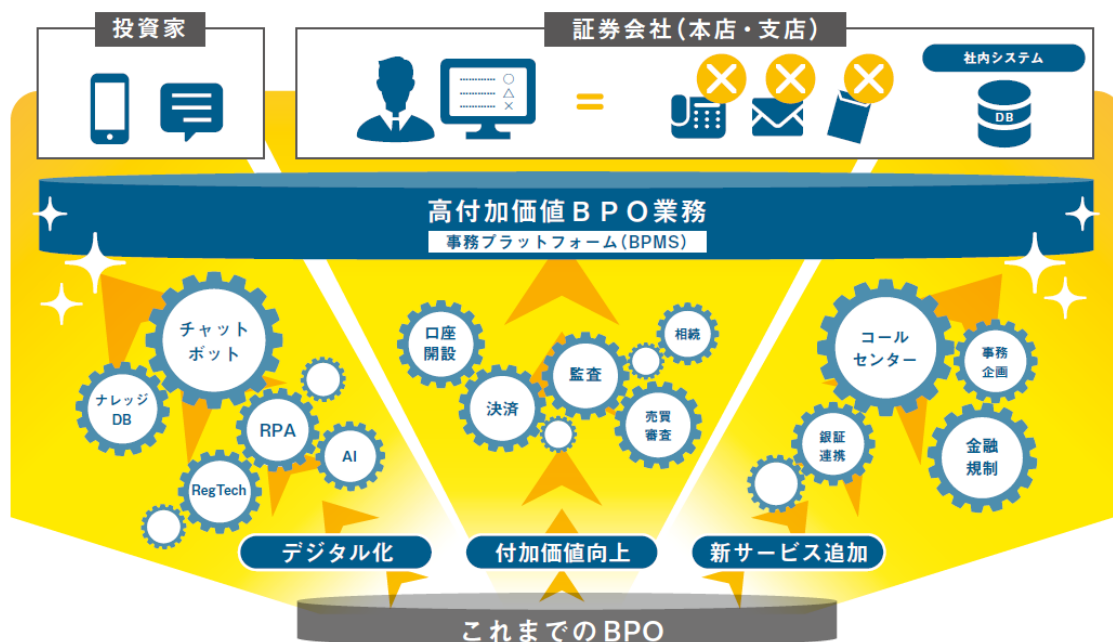
※3 事務プラットフォーム

これまでのBPOノウハウを活用して構築した標準業務フローをベースとしたプラットフォーム。今後更にBPMS (Business Process Management System) を導入することにより、これまで紙や伝票により人手で処理していた個々の作業を一連の作業として見える化し、業務を効率的に実施、改善していくことが可能となる。

※4 CRM (Customer Relationship Management) システム

顧客の情報や接触履歴などを管理するシステム。

「Dream-US」 サービス展開イメージ図



<本件に関するお問合せ先>

株式会社だいこう証券ビジネス 証券営業部 電話番号 03-5665-3042